

# かわさきのみどりづくりワークショップ

「これらからのみどりづくり “市民のアイデア”を出そう！」

## 開催報告

8月に市内各所で開催したワークショップでは多数の市民のご参加をいただき、誠にありがとうございました。

### 開催状況

ワークショップは市内の4会場で各1回、合計4回開催し、中学・高校生から80歳代以上の方まで、幅広い年代の延べ105名の方にご参加いただきました。

開催日	会場	参加者数
8/20(木)	エポックなかはら	20名
8/22(土)	麻生区役所	28名
8/27(木)	産業振興会館	27名
8/29(土)	宮前市民館	30名

(参加者の年代構成)

中学生	6名	高校生	3名
20歳代	1名	30歳代	1名
40歳代	3名	50歳代	18名
60歳代	30名	70歳代	39名
80歳代以上	4名		

### ワークショップの主な意見

《各会場に共通して多かった意見》

- 市南部では緑の創出、市北部では残された緑の保全が必要
- 公園や街路樹の維持管理、里山の保全再生に取り組む団体への若い人の参加促進が必要
- 機材の貸出、経費の補助や広報等、行政による緑に関わる活動の支援が必要
- 子どもたちが緑と触れ合う機会をつくり、緑の大切さを伝えていくことが必要

《各会場の特徴的な意見》



エポックなかはら

- ICT企業の参画
- まち記者づくり



産業振興会館

- 学校、企業への積極的な営業
- 南北での緑の交換留学
- ミツバチを増やす緑化



麻生区役所

- できる人ができるときに参加できる活動
- 地域の人(子ども)が参加しやすいイベント開催



宮前市民館

- SNS(Twitter、LINEなど)での情報発信
- 公園を活用した収益事業の展開

# ワークショップで出された会場ごとのアイデア (抜粋)

## 第1回 エポックなかはら

<b>市民協働</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・140万市民の1日参加</li> <li>・市民による活動支援(クラウドファンディング等)</li> <li>・ICT企業の参画</li> <li>・まち記者づくり 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代が自然体験などに参加できるイベント</li> <li>・小中学生に緑について意見を聴くことも必要</li> <li>・若者向けの講座等による人材育成</li> <li>・経験者をコーディネーターにする 等</li> </ul>
<b>公園</b>	<b>街路樹</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特長のある個性的な公園づくり</li> <li>・公園を使いやすいルールづくり</li> <li>・維持管理を考えた公園整備 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花や緑を楽しむことを考慮した剪定時期の設定</li> <li>・緑のトンネルをつくる</li> <li>・落葉を楽しめる余裕を持つ 等</li> </ul>
<b>緑の保全</b>	<b>里山・農地の保全</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の質を評価する</li> <li>・斜面緑地の開発規制、保全 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地や緑地の情報を共有する場の構築</li> <li>・農地を民間で使えるルールづくり</li> <li>・土地所有者との関係づくり 等</li> </ul>
<b>川の環境・水辺</b>	<b>制度・仕組み</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道等の親水空間の整備</li> <li>・湧水の活用、二ヶ領用水、渋川の桜の保全 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政内部での連携</li> <li>・技術職、マネジメント職の充実 等</li> </ul>

## 第2回 麻生区役所

<b>市民協働</b>	
◇市民参加の拡大	◇子ども・若い人の参加
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を始めたい人の相談窓口設置</li> <li>・できる人ができるときに参加できる活動 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人(子ども)が参加しやすいイベント開催(自然観察、竹炭・麦刈・うどんづくり等)</li> </ul>
◇団体間の交流	◇活動支援・仕組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの交流、意見交換、作業協力 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林産物活用による森林管理(タケノコ掘り等)</li> <li>・緑地の廃材処理を進めるための仕組みづくり</li> <li>・有償ボランティア制度 等</li> </ul>
◇人材育成	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の充実(役員研修、外来種対策等)</li> </ul>	
<b>緑の保全</b>	<b>緑の創出・緑の整備</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・税減免措置の周知</li> <li>・竹林対策(伐採した竹の活用等) 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画の理念の周知、実践</li> <li>・避難、延焼防止機能を持つ尾根道の整備</li> <li>・小流域単位でのネットワーク</li> <li>・散歩道の標識設置 等</li> </ul>
<b>農地の保全</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地所有者の経験、知恵を活かす集会 等</li> </ul>	
<b>水とみどりの空間、川づくり</b>	<b>制度・仕組み</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に親しめる川づくり</li> <li>・子どもが遊べる川</li> <li>・河川(麻生川等)の親水化</li> <li>・鶴見川、平瀬川の活用 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則の柔軟性を(活動に応じた補助金、火気使用の許可、団体定義の見直し等)</li> <li>・管理まで考えた予算付け</li> <li>・緑地の分布に応じた職員、予算配分 等</li> </ul>

## 第3回 産業振興会館

### 市民協働

#### ◇活動支援・仕組み

- ・ 専門家による技術指導
- ・ 活動主体の交流、意見交換
- ・ 一律でない補助金（管理内容に応じて増減する仕組みづくり）

#### ◇情報発信

- ・ スポーツ、文化との連携（70カールで情報発信）
- ・ 学校、企業への積極的な営業 等

#### ◇子ども・若い世代の参加

- ・ 子どものうちから緑に親しむ場づくり
- ・ 南部と北部での緑の交換留学
- ・ 小学生の環境学習への親の参加
- ・ 活動を楽しめる仕掛け（食べ物・堆肥・畑の循環、市民農園）
- ・ 子どもへのアンケート、10代のみどりへの関心の把握と取組への反映 等

### 公園

- ・ 入って遊べるみどりの確保、芝生化
- ・ プレーパークの設置
- ・ 様々な種類の花、写真を撮りたくなる花の植栽
- ・ 公園に池や小川等の水辺をつくる 等

### 市街地の緑化

- ・ 壁面緑化の推進（ゴーヤコンテスト等）
- ・ ミツバチを増やす緑化
- ・ マンションへの「共用の庭」の設置
- ・ 街路樹、樹木の名前を知らせる 等

### 生物多様性

- ・ 小学校にビオトープ再生
- ・ 自然のネットワーク

### 制度・仕組み

- ・ 緑を守る市税制度の導入
- ・ 貢献する企業への税制優遇 等

## 第4回 宮前市民館

### 市民協働

#### ◇情報発信

- ・ SNS（Twitter、LINE など）での情報発信
- ・ イベントカレンダーの公開
- ・ ローカル新聞、タウンニュースの活用
- ・ 市と活動団体のホームページのリンク 等

#### ◇活動支援

- ・ 市の補助を充実、認定証の発行 等

#### ◇高齢者の参加

- ・ 定年前のボランティア体験
- ・ 高齢者の社会参加の場として緑の活動を支援

#### ◇子どもの参加

- ・ 大人も子どもも楽しめるイベント
- ・ 小学生の環境教育、自然体験、農業体験
- ・ 外遊びの習慣づくり、学校との連携 等

### 里山保全

- ・ 生態系、生物多様性への配慮
- ・ 誘導案内、駐車場の不足を改善
- ・ 水沢の森の植林 等

### 公園の魅力アップ・活用

- ・ 公園、川でのイベント開催
- ・ 公園を活用した収益事業の展開（有料の花火・球技スペース、グッズ販売等） 等

### 農地

- ・ 農政との連携 ・ 生産緑地の保全
- ・ 農業体験 ・ 梨料理など川崎の農産物をPR
- ・ 地主との息の長いお付き合い 等

### まちの緑

- ・ ビルの屋上・壁面緑化、屋上庭園設置
- ・ 素人でもできる緑化方法の発信
- ・ 街路樹によるネットワーク形成 等

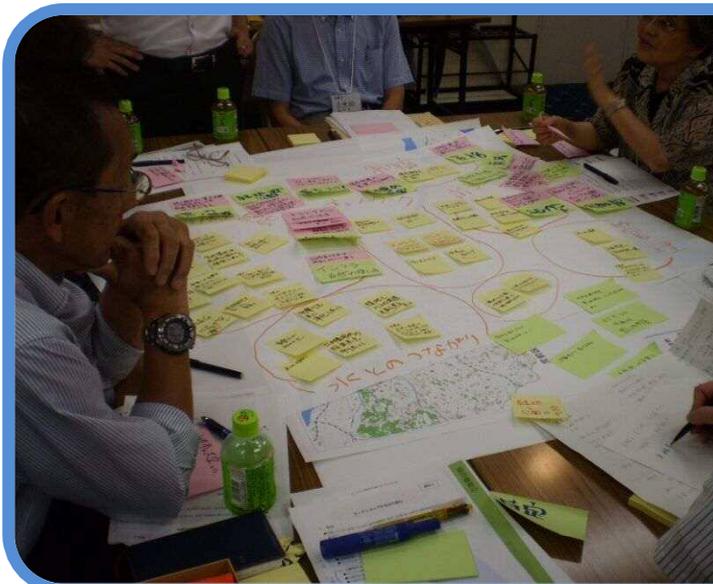
### 河川・水環境

- ・ 平瀬川の活用（カヌー下り、自然I初体験）の創生 等

### 制度・仕組み

- ・ 市民が緑地保全に直接関与できる制度 等

## ワークショップの実施状況



各会場で活発な意見交換がありました。  
皆さんから提案いただいたアイデアをふまえた  
緑の取り組み案を、川崎市環境審議会緑と公園部会で  
審議しました。引き続き、「緑の基本計画」改定に  
皆さんからいただいたアイデアを活用させて  
いただきます。

